

平成23年8月17日
中信森林管理署

「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」に基づく
「森林環境保全整備事業(保育間伐活用型外)中信3奈川第一」の
落札者の決定について

「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」(平成18年法律第51号)に基づく民間競争入札を行った「森林環境保全整備事業(保育間伐活用型外)中信3奈川第一」については、次のとおり落札者を決定いたしました。

- 1 落札者の名称 横山木材有限会社
- 2 落札金額 95,194,876円(税込み)
- 3 落札者の評価値 92.5373点
(評価値=基礎点(100点満点)及び加算点(160点満点)の合計/入札価格×10⁴、小数点5位以下は切り捨て。)

4 落札者決定の経緯及び理由

落札者の決定については、国有林の間伐事業における民間競争入札実施要項に基づき、入札参加者(2者)から提出された企画提案書について、評価項目に基づき審査を行い、いずれも必須項目の基準を満たしていた。

入札価格については、平成23年8月3日に開札した結果、2者とも予定価格を上回る価格を提示した。このため、直ちに再度入札を実施したところ、1者から辞退の申し出があり、他の1者は予定価格の範囲内であったことから、この者について総合評価を行ったところ、上記の者が落札者となった。

5 落札者における事業の実施体制及び実施方法の概要

落札者が行う業務は、事業全体の企画立案及び進行管理等、間伐、路網整備の3事業である。本事業の実施に当たっては、現場代理人1名、技能者14名を配置し、壊れにくく、低コストな路網を整備した上で、高性能林業機械を主体として高効率で低コストな間伐を実施する。